

平成28年2月18日

各 位

会 社 名 : 日本エンタープライズ株式会社
代表者の役職名 : 代表取締役社長 植田勝典
(コード番号 4829 東証第一部)
問合せ先責任者 : 常務取締役 田中 勝
T E L : 0 3 - 5 7 7 4 - 5 7 3 0

株式会社スマートバリューとの業務資本提携に関するお知らせ

当社は、平成28年2月18日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社スマートバリューとの間で、業務資本提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業務資本提携の理由

当社グループは、(1) 移動体通信事業者、Google、Apple 等が運営するプラットフォーム上でヘルスケア・交通情報・ゲーム・音楽・コミュニケーション・電子書籍等のコンテンツを提供する“コンテンツサービス事業”、(2) 「企業へ向けたアプリ・WEB サイト・システムの受託開発」、「企業のモバイル活用や業務効率化を支援するアプリケーション・システムの開発・販売」ならびに「広告サービス」を行う“ソリューション事業”を展開しています。

一方、株式会社スマートバリューは、社会課題をクラウドサービスで解決することを標榜し、広く全国の自治体に向けた地域情報クラウドサービスと、祖業の自動車関連事業から発展させた M2M/IoT 系の法人向けクラウドサービスを、主として事業展開しています。

昨今、景気回復基調を背景とした企業による IT 投資への意欲が高まる中、法人向け受託開発案件が増加しており、特に、システム開発、スマートフォンを活用した販売促進・広告・広報・業務効率化ソリューション及びインターネットに接続されるデバイス数の急増に伴う IoT ソリューション等の需要が急拡大しています。

その一方で、受託開発案件の増加に伴い、開発するエンジニアが慢性的に不足しており、大きなビジネスチャンスを享受するうえで課題となっています。

このような環境下において、両社は、双方の事業ノウハウ、地域特性及び開発リソースを活用した法人向け営業・開発力の強化、M2M/IoT ソリューションサービスの企画、開発、共同提案等を実施することで、両社の業容拡大と業務の効率化を図ることができると判断し、業務資本提携を行うことといたしました。

2. 業務資本提携の内容

(1) 業務提携の内容

①双方の事業ノウハウ、地域特性及び開発リソースを活用した法人向け営業・開発力の強化

株式会社スマートバリューが有する安定したクラウドサービスと西日本を中心とした営業力に、当社グループが有する技術開発力と関東・東海を中心とした営業力を組み合わせることで、新たなビジネス機会を創造し、双方の競争力を強化、業容の拡大を加速させてまいります。

また、株式会社スマートバリューが推進している地域情報クラウドサービスにおいては、当社グループが積極的に、WEB サービスやスマートフォンアプリの企画・開発・制作等のノウハウを活かし、人材面・技術面の支援を行うことで、強固な連携を確保し、相互に事業拡大を図ってまいります。

②M2M/IoT ソリューションサービスの企画、開発、共同提案

コネクテッドカー/テレマティクス、セキュリティビジネス、遠隔監視、デジタルサイネージ、EMS・HEMS、医療・ヘルスケア、IT 農業、トレーサビリティ等、様々な分野で活用が急速に広がっている IoT や M2M 等のソリューション新サービスの創出を進め、事業領域の拡大を図ってまいります。

③その他、各事業分野における相互支援

(2) 新たに取得する相手方の株式又は持分の取得価額

当社は、株式会社スマートバリューの株主より、同社株式 110,000 株を取得いたします。

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (議決権所有割合：－%)
(2) 取得株式数	110,000 株 (議決権の数：1,100 個) (取得価額：121 百万円)
(3) 異動後の所有株式数	110,000 株 (議決権の数：1,100 個) (議決権所有割合：4.86%)

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社スマートバリュー			
(2) 所 在 地	大阪市西区靱本町二丁目 3 番 2 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 渋谷 順			
(4) 事 業 内 容	クラウドソリューション事業 モバイル事業			
(5) 資 本 金	250 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	昭和 22 年 6 月 9 日			
(7) 大株主及び持株比率 (平成 27 年 12 月 31 日現在)	渋谷 一正 28.1% 渋谷 順 24.5% 株式会社 SDV 12.7% 大和証券株式会社 1.5% 楽天証券株式会社 1.3%			
(8) 上場会社と当該会社 との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	同上		
	取 引 関 係	同上		
	関連当事者への該当状況	同上		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 25 年 6 月期	平成 26 年 6 月期	平成 27 年 6 月期
純 資 産		980 百万円	1,067 百万円	1,675 百万円
総 資 産		2,698 百万円	2,517 百万円	3,158 百万円
1 株 当 たり 純 資 産		1,225.18 円	1,334.06 円	1,481.02 円
売 上 高		6,087 百万円	6,370 百万円	6,429 百万円
営 業 利 益		93 百万円	138 百万円	180 百万円
経 常 利 益		127 百万円	149 百万円	209 百万円
当 期 純 利 益		517 百万円	86 百万円	126 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益		646.80 円	107.97 円	155.09 円
1 株 当 たり 配 当 金		－円	－円	25.00 円

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成 28 年 2 月 18 日
(2) 契約締結日	平成 28 年 2 月 18 日
(3) 株式取得日	平成 28 年 2 月 18 日
(4) 提携開始日	平成 28 年 2 月 18 日

5. 今後の見通し

本件による当社グループの平成 28 年 5 月期の連結業績に与える影響は現時点では軽微ですが、将来に亘って企業価値の向上に資するものと考えています。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 28 年 1 月 8 日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 28 年 5 月期)	5,240 百万円	210 百万円	230 百万円	140 百万円
前期連結実績 (平成 27 年 5 月期)	5,116 百万円	189 百万円	204 百万円	177 百万円